

牛田八幡社の本殿、覆殿、中殿及び袖廊、拝殿が、令和6年3月6日に登録有形文化財（建造物）として国の文化財登録簿へ登録されました。

登録証（写し）



| 牛田八幡社



牛田八幡社の概要

愛知県知立市牛田町に位置し、旧東海道の南に位置する神社。

境内の南北線上に南から、拝殿（神楽殿）、中殿及び袖廊、本殿とそれを安置する覆殿が一行に並んだ類まれな社とされています。

築地塀が、拝殿脇から北に向かって延び、中殿及び袖廊、覆殿を取り囲む独自の形式は特に貴重とされており、拝殿と中殿の間には、白石敷きの中庭が設けられています。

江戸中期から明治後期に建立された類似の社殿において、牛田八幡社の建物群構成は他に類例がなく独創的であり、各社殿それぞれの建築的な質も高く、当地域を代表する神社建築といえます。

こうしたことが認められ、本殿、覆殿、中殿及び袖廊、拝殿の四つの社殿が、令和6年（2024年）3月、「国登録有形文化財」に登録されました。

社殿の全景写真



社殿の建築年代

現存する八幡社の建築物は、本殿が江戸時代中期（1750年頃）、覆殿が安政3年（1856年）、築地塀（土塀）が文久3年（1863年）、拝殿（神楽殿）が明治15年（1882年）、手水舎が明治32年（1899年）、中殿が明治42年（1909年）、社務所が大正15年（1926年）の建立となっています。更に、境内社として享和3年（1803年）再建の稲荷社も以前には存在したといわれています。このように江戸時代中期から明治・大正時代にかけて、社殿群の再興がなされました。

また、七柱の末社（山ノ神3社、稲荷社2社、社口社1社、祇園社1社）を合

祀した境内社（昭和 58 年建立）、清盞社（昭和 37 年建立）も敷地内に建立されています。そして、これらの諸殿を社叢（鎮守の森）が取り囲んでいます。

主祭神

誉田別尊（応神天皇＝八幡さま）

社格

旧社格 村社 11 等級

南西方向から見た社殿の写真（築地塀に取り囲まれた覆殿、中殿と袖廊、拝殿）



本殿

中規模な一間社流造、柿葺、正面には、「松と鳩」の彫刻があります。

本殿は朱塗りを基調としており、保存状態も良好で、江戸中期における当地の建築文化を知ることができる極めて貴重なものであり、知立市内最古の神社本殿建築となっています。

正面から見た本殿



本殿（覆殿の中に安置されております）

側面から見た本殿



本殿正面の彫刻（鳩は八幡神の使い）



おいでん

覆殿

安政3年（1856年）の建立と伝えられ、入母屋造、棧瓦葺、平入、一間同拝付きです。

本殿を風雨から守るために建てられた覆殿は、西三河の神社では比較的多くありますが、本殿形式を採用する神社は少数です。この覆殿は、規模の大きい三間社の本殿建築様式となっています。

幕末期の建造ではありますが、近世に遡る遺構として貴重なものと評価されています。



ちゅうでん そでろう

中殿と袖廊

中殿及び袖廊は、明治42年（1909年）建立され、両脇に袖廊を付属した入母屋造、桁行三間、梁間一間、妻入、棧瓦葺にて飾り付けられています。

覆殿と拝殿の間に中殿を設ける社殿配置は極めて稀であり、正面には彫刻を多用して見せ場を作っています。また、中殿内部では床板を張らず、土間とし、格天井が張られています。そして、中殿両脇には袖廊を配して神饌所と神具庫を備えており、当神社独特の社殿配置を構成する建築として極めて重要な遺構。こうした形式の中殿を有する神社は稀有であると言われています。

なお、正面の東側に「波と龍」、西側には「竹と虎」の彫刻を付して、龍虎相克を表しています。また、正面妻面の破風の拝みには蕪懸魚を吊る。妻虹梁上に「雲と鶴」、下に「波と龍」の彫刻が配されています。

中殿正面



妻面の彫刻



正面虹梁上の彫刻
竹と虎



波と龍



袖廊（西側）



袖廊（東側）



中殿（内部）



はいでん かぐらでん

| 拝殿（神楽殿）

棟札によって、明治15年（1882年）の再建であることが明らかとなっています。拝殿は、桁行三間、梁間三間、入母屋造、棧瓦葺、平入。柱は全て粽のない円柱で、延右上に土台を置いて柱を立てられています。

正面と側面には、「竹や牡丹と獅子」の彫刻、各間には波の彫刻を、正面中央間では虹梁上に「雲と双龍」の彫刻を配しています。

近代初期の伝統的技術と意匠を伝える建築であり、装飾に使われている彫刻も質が高いと評価されました。

拝殿



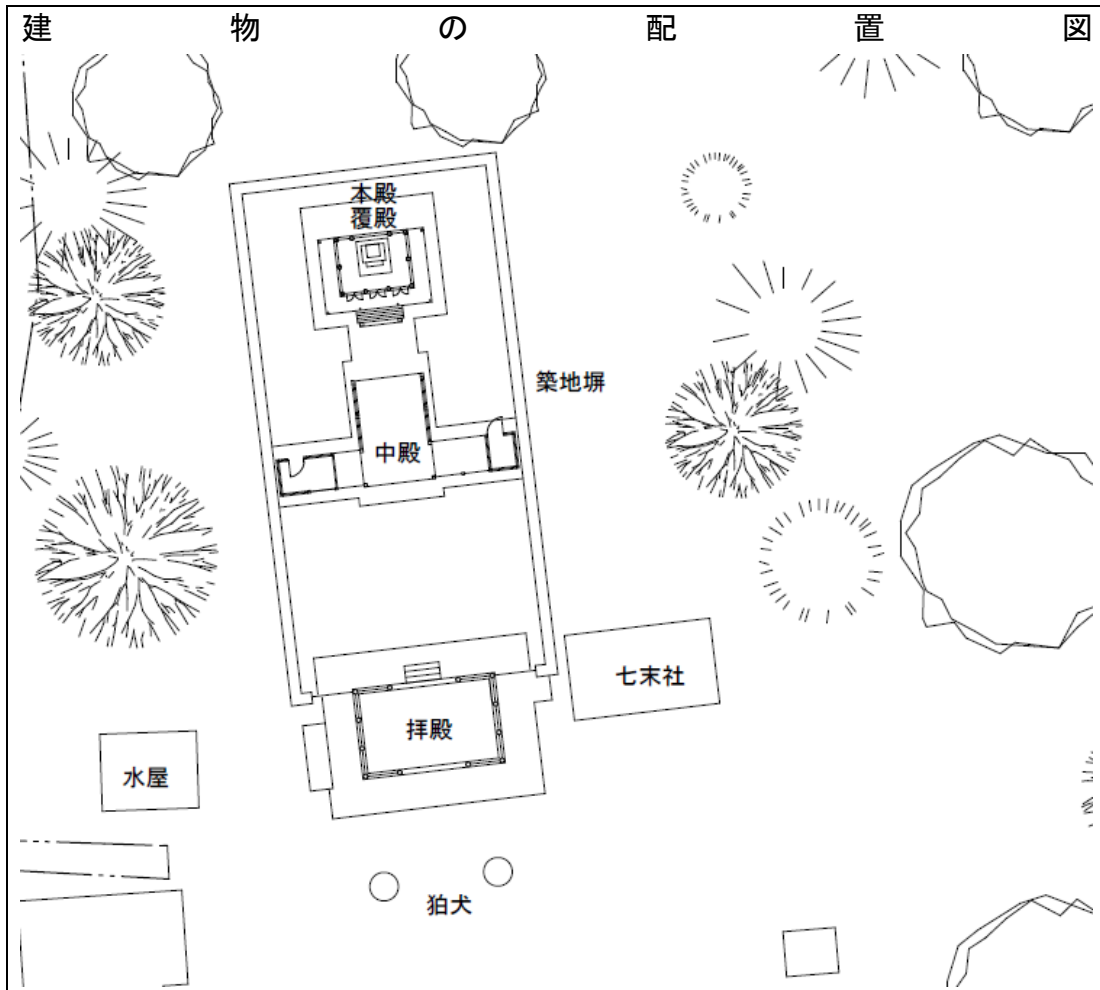
側面の彫刻



正面中央間の彫刻



境内の配置図



年中行事

1月新年祭、3月祈年祭、5月清霊社祭、7月末社祭、10月例大祭
12月新嘗祭、12月31日厄払祈願祭
月次祭 毎月第2土曜日

周辺の地図及び交通アクセス・駐車場

牛田八幡社 〒472-0007 愛知県知立市牛田町宮本14番地

<周辺地図>



<交通アクセス>

電車：名鉄名古屋本線 牛田駅下車 徒歩 10分。

自動車：国道1号線知立団地入口の交差点から北へ400m。旧東海道から南へ200m。

高速道路 東海環状自動車道豊田南インターを降りて10分。

<駐車場>

10台（駐車場は泉蔵寺^{せんざうじ}と共用）